



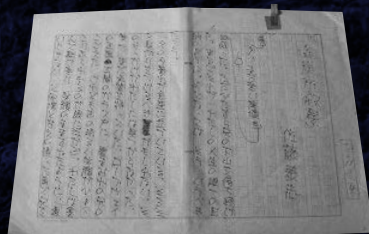
令和7年度函館市文学館講演会

佐藤泰志原作『海炭市叙景』 映画化から15年

映画『海炭市叙景』公開から15年。

作家・佐藤泰志復活から15年。

15年の時を超えて映画『海炭市叙景』製作
実行委員会の菅原和博氏と西堀滋樹氏が
映画製作と佐藤泰志の復活までを語る。



自筆原稿『海炭市叙景』
第1章 物語のはじまった崖
1 まだ若い廃墟
(『すばる』1988年11月号掲載)



美容雑誌「しんびよう」より



菅原 和博

(シネマアイリス代表)



西堀 滋樹

(エッセイ誌「book星の駅」発行人)

1956年生まれ。1996年に道南唯一のミニシアター函館市民映画館シネマアイリスを開館。同館運営の傍ら函館市出身の作家、佐藤泰志の小説を映画化するなど地域に根ざした取り組みが評価されており、現在まで5作品を製作している。2018年函館市文化賞受賞。2020年度北海道地域文化選奨を受賞。2022年サントリー地域文化賞を受賞。

1949年、函館生まれ。函館にゆかりのある人たちによるエッセイ誌「book星の駅」発行人。函館YWCAピースプランニング委員会で『はこだてピースマップ』を編集・発行。東京時代、函館西高の同期生、作家・故佐藤泰志らと同人誌『黙示』を発行。佐藤泰志の没後、同期生という縁から、佐藤文学の再評価に努めてきた。映画『海炭市叙景』製作実行委員会事務局長を務めた。

日時

令和7年

8月16日 土 午後2時～

会場

函館市公民館 講堂
(函館市青柳町12-17)

参加料

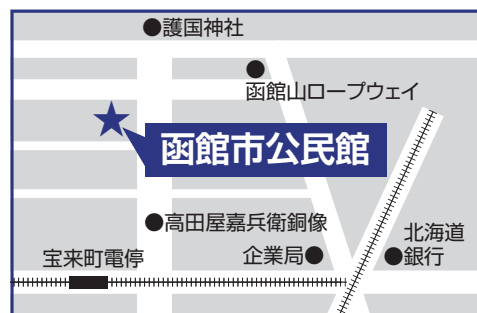
500円 (ざいだん友の会 会員400円)

定員

80名 ※要事前申し込み

申込み・問合せ

函館市文学館 TEL:22-9014



函館市文学館

函館市末広町2-5
TEL (0138) 22-9014

入館料 一般: 300円
学生 (小学生～大学生): 150円
※20名様以上の団体は2割引

【主催】公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団